

水上齊 みつがみ 繙譯家、英語教育者。明治十二年新潟縣生れ（一八一）。
 筆名水上夕波、水上幽波、水上春溪、H. Mizukami (Midsukami, Midz-
 ukami) 等。第一高等學校を經り、東京帝國大學文科大學英文科に學ぶ。
 中學時代から雜誌『少年文集』、『外國詩學雜誌』等へ投稿を始り、
 更に『帝國文學』、『讀賣新聞』の附録、『明星』のシエリー、テ
 ニマン等の譯詩を發表。明治二十八年以降京都で教鞭を執つたうち、
 上京して東亞協會に入り雜誌『東亞の光』、『心の花』に執筆。その
 後大正大學、立正大學で講師を務め、英語参考書などを出版。（以上
 芹川昌臣調査）

譯書、ギイ・ド・モオパッサン作『兄と弟』（大正二年一月）二十五頁
 植竹書院）、ダンマノ子才作『死の勝利』（譯編、大正二年九月十五
 日日月社「現代百種概叢書」）、フロオベール作『全』譯ボブリー夫人
 （大正四年四月）二十七日植竹書院）、エミール・ゾラ作『酒場』（大
 正十一年一月十五日天祐社）、レウイス作『ロザリオ（一名女の憎）』
 （再版、大正十一年六月）二十日新榮閣）、『A COLLECTION OF JAPAN-
 ESE PROVERBS & SAYINGS（英日本俚諺集成）』（編、昭和十五年十一
 月）二十日自刊、開隆堂發賣）等。

